

リフォーム リノベーション

秋の大相談会

2025 11/15・16 (土・日) 両日10:00~16:00 来場無料!!

相談・見積 無料

屋根外壁塗装相談

2025.11.8、9(土・日)
11.22、23(土・日)
12.13、14(土・日)
①10:00~②12:00~③14:00~
星田本店にて★完全予約制

第2、第4 土日開催

ご予約時にお手元にあるお家の既存平面図を送っていただくと、ご相談日にイメージベースと改修後図面をお見せできます!

間取り相談会

相談無料! 予約限定!!
期間中
定休日以外毎日開催
さくりノ(さくら茄子作店)

水廻り リフォーム 相談会

11月29日(土)・30日(日)
①10:00~ ②14:00~
星田本店
事前完全予約制

大切に受け継いだ

実家リノベ相談会

●事前完全予約制: 各回1組限定。
期間中
定休日以外毎日開催
さくりノ(さくら茄子作店)

2025 毎年恒例

餅つき大会

12月21日(日)

同時開催
詳しくは来月のDMで

子どもたち、
集まれ!
職人さん体験!

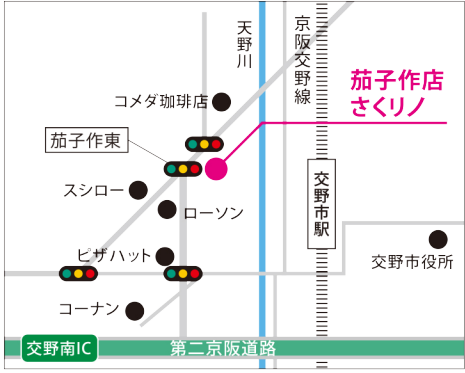
さくらの情報、
ご連絡はこちらから

さくら ホームページ

※営業時間外や定休日にはご連絡できません。

さくら LINE

さくら INSTAGRAM



株式会社 さくら

星田本店
〒576-0016 大阪府交野市星田
2丁目25-1 Tel. 072-891-4501

リノベーション&大型リフォーム専門店

さくりノ SAKU RENO

茄子作店 さくりノ
〒573-0082 大阪府枚方市茄子作東町
6-36 Tel. 0120-390-155

0120-390-155

ありがとう、
50周年
これからも。

S A K U R A N E W S

さくら通信

11
2025
Vol.102

K 邸
交野市

さくら情報をお届けします

実家の記憶を未来へつなぐ 住まいのフルリフォーム

昭和時代の思い出やこだわりの面影を、現代の暮らしにそっと寄り添って残した、変えない選択も大切です。

マンションにお住まいだった K 様ご家族。「お家困った」の看板を見かけて、さくらにお電話くださったのがご縁の始まりでした。ご主人のお母様が亡くなられ、ご実家に戻って暮らすにあたり、建て替えか、リノベか…住宅展示場にも足を運びながら悩まれていたそうです。「費用のこと以上に“この家のかたちを残したい”って気持ちが強く。リノベでどこまでできるんやる?って気になって相談させてもらいました」とご主人。「これ懐かしいな〜」「思い出すな〜」のご

懐かしい家の記憶を、形を変えて受け継ぐ—そんなリノベーションの可能性を感じる事例となりました。



幼少期からの身長を記されたご自身の“思い出の柱”をクローゼットに。「これだけは残してほしい」とご主人。家族との笑顔の記憶が宿っています。



和室と DK だった空間を一体化し開放感のある広々としたLDKに。構造上外せない柱は縦格子にアレンジし、緩やかに仕切る意匠として生まれ変わりました。



解体に立ち会われたご主人の「これ懐かしいな〜」「思い出すな〜」の一言で大工が床柱を再利用し、お仏壇の横にしつらえました。



今では入手困難な貴重な材で彫刻の美しい欄間。手仕事ならではの風格はやわらかな和の趣を添えています。

— 関西万博と調和 —

秋の深まりとともに空気が澄み、木々も色づき始めました。いつもお世話になっております、さくらの吉村です。今年もあと2か月。皆さまのおかげで、地域に根ざした活動を続けることができています。

さて私ごとですが、先日「大阪・関西万博」の最終日を訪れました。政治的な課題も残りましたが、会場の熱気と世界のワクワクに惹かれ、気づけば6度も足を運んでいました。世界中の人々が大阪に集い、未来を語り、笑い合う。そこには力強い活力を感じました。万博は、ただ楽しむ場ではなく、来場者一人ひとりが主役となり、自分のドラマを描ける場所でもありました。その“主体的な参加”こそが、人々に活力を与えた理由だと思います。24年前、私が世界を旅したとき「互いに違いを認め合い、調和する社会」を願いました。「大屋根リング」の上から眺めた景色は、多様な価値観を包み込む心地よい空間で、その思いが蘇りました。

万博が未来社会を描いたように、私たちさくらも地域で“調和の輪”を広げていきたいと考えています。今年度からは、高齢者、障がいのある方、子どもたち、そして地域の企業・学校・行政とのつながりを大切にし、



「人と人をつなぐ企業」として歩みを進めています。昨年度に再定義した企業価値“Like Family（家族のように）”を胸に、互いに支え合い、笑顔分かち合う温かな関係が、地域の未来を変える力になると信じています。

これからも皆さまと共に、心豊かな社会を目指して歩み続けてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

代表取締役 吉村 健二

トレピック↑

健康寿命が
4歳も延びる
暖かい家



断熱リフォームで快適な暮らしを

寒くなってきました。冬は他の季節に比べ約18%も死者が増える季節だそうです。日本の家屋は各部屋とバストイレ脱衣所などの温度差によって呼吸器や循環器の疾患が起こりやすい環境だからといわれています。厚生労働省の統計によると、高齢者の浴槽内での死亡者数は4,750人で、交通事故死亡者数2,150人のおよそ2倍です(※)
※資料：消費者庁「無理せず対策 高齢者の不慮の事故」(令和4年12月)

暖かい地域ほど危険？なんで？

また、寒冷地よりも温暖な地域の方が、ヒートショックの発生率が高いというデータがあります。北海道や青森県などでは住宅の高断熱化が進んでおり、家全体が暖かく温度差が少ないため事故が起こりにくいのです。



引用画像：政府広報オンライン

一方、温暖な地域では断熱が不十分な住宅が多く、リビングと浴室・廊下などの温度差が大きくなりがちです。

暑さ・寒さの悩み こんなことはありませんか？

夏の悩み

- クーラーが効きにくい
- 窓際が暑い
- 電気代が高い
- 2階が蒸し風呂のように

冬の悩み

- エアコンだけでは暖かにならない
- 廊下や窓際が寒い
- 浴室やトイレが寒くて使いづらい
- 毎朝、窓に結露がつく

これらの悩みは、断熱性能を高めることで解消できます。夏は涼しく冬は暖かい住まいが整えば、夜はぐっすり眠れて疲労回復。活動的に過ごせることで、健康寿命が4歳ほど延びるという研究結果もあるのです。

窓リフォームをされたお客様は、皆さんその効果を実感して「エアコンの効きが全然違う」と絶賛されています。内窓をつける工事なら半日で終わります。今なら国の補助金申請もギリギリ受付可能かもです！まずはご相談ください。

さくらの 取組み 地域に根ざし 働く人にやさしい企業をめざして

「働きがいある会社」認定に込めた思い

昨年、さくらは「健康優良企業認定」に続き、9月末に「働きがいのある会社（GPTW）」として認定されました。これは、社員一人ひとりが主体的に関わり、委員会活動などを通じてフラットな組織づくりに取り組んできた成果です。また、若い世代の未来を応援したいーそんな思いから、今秋より大阪府の「奨学金返還支援制度」を導入しました。これは、奨学金を返済中の若手社員に対して、会社が一部を助成する制度で、地域の若者にとっても「安心して働ける職場」として「さくら」が魅力ある選択肢になればと願っています。

社員の主体性が育む、さくらの組織文化



さくらでは年二回の期初に方針発表会があり、社長から会社方針やビジョンを全社員が聞きます。先月9/22、枚方メセナホールにて開催された「2025 中間発表会」での ALL SAKURA の写真です。表彰式では、仲間の努力や成果を讃え合う場が設けられ、感動の涙あり、笑顔と拍手あふれる、あったか〜い時間になります。毎回、事前に全社員の投票により公正に選ばれ、当日発表にて授与されます。今回の「優秀スタッフ賞」は金房、岩崎の新人二人が受賞しました！この賞は「自分の役割を全うし、かつ最も頼りになると思うスタッフに贈られる賞」です。他にプロフェッショナル、スキルアップ、多能工成長、インブルー、ベストスマイル、仕事任せて安心、ベスト気配り賞があり、合わせて10名が受賞。社内のモチベーションアップに繋がる頼もしく微笑ましい表彰式になりました！さくらでは部署の枠をこえた委員会活動や、社員発信のプロジェクトが活発に行われています。「誰かの挑戦を、みんなで応援する」そんな風土が、日々の業務にも自然と根づいて組織全体の一体感を高めています。このような社内文化がやがて、地域づくりにもつながるように、今後ともご支援のほど、よろしくお願いいたします。



営業だけでなくDXプロジェクトや委員会活動、社内の雰囲気作り、生産性向上など多方面で活躍。貢献度が非常に高かったことが評価されました



優秀スタッフ賞/直接部門
リフォーム営業：金房 慶浩

こういう仕事で表彰されるのは初めてで素直に嬉しいです。皆さんによろしくいただき、皆さんのおかげ。会計も担当しこれからもしっかり頑張りたいです

本当に皆さんに支えられてここまで来ました。もっと周りをサポートできるようチャレンジし続け、自分も組織の一員として頑張りたいです

急ぎの処理を迅速かつ正確に行い、周りからの信頼も厚い。突発的な依頼にも嫌な顔一つ見せず対応する姿勢が評価されました



優秀スタッフ賞/間接部門
管理本部：岩崎 奈緒